

## 株式会社 緑水学舎

竹内 代表取締役

～緑化用灌漑システムの新しい形～



### ■ 技術・製品の概要

#### 【農業・緑化向け浸透型給水システム -SIMERUS 灌漑システム-】

ペットボトル用の簡易なものから、ポリタンク等の給水源を水圧設定用のフロートバルブを介して接続した給水テープやシート、給水チューブを土壤に埋設・接触して給水する毛管効果も活かした自動調節式のシンプルな灌漑システムです。弊社特殊技術により、腰水のように土壤が過湿になるようなことはありません。

天候などにより土壤が乾燥すれば、給水量は増加し、湿ると減少することと超低速の連続給水であるため、ドリップ灌漑や高圧型給水ホース類による間断式に比べ水の損失が極端に少なく、肥料の流出も少なく、複雑高価なタイマーや水分センサーの必要もありません。



### ■ 近年の活動状況を教えてください。

一般の方向けが中心ですが、主にインターネットで通信販売しております。初めは簡易なペットボトル用製品を留守時利用などで購入されることが多いのですが、普段用にポリタンク等に接続して普段利用も出来る製品を購入し移行される方が多いようです。

販売数で見ますと、関西より関東の方が多くなっています。これは、残念ですが“環境”に対する意識の差、人口の多さ、高層住宅の割合が高くベランダ栽培などへの需要が高いためと考えられます。汚れた水がほとんど出ない弊社の製品は、ベランダなどで日当たりのよい場所に容易に設置でき床を汚しません。もちろん、露地でも利用できます。

また、最近“環境”に加え、“食の安全”も重視されているようです。

現在は、さらに、雨水を貯留利用併用のシステムも開発中で、地植えの街路樹や緑化用の大型プランター向けとなります。

また、JST(科学技術振興機構)の競争的研究資金を活用し、農業向け、大規模緑化向けの大型のシステムの開発を進めています。



チューブによるメロン栽培



ミニ育苗

■申請後の改良点について教えてください。

従来の方法より、平面的により均等に薄い土壌に自動給水できる底面灌漑システムを新たに開発しました。これは、一定間隔に設置する配水パイプと給水シートを組み合わせた土壌の下に敷き込む形式で、屋上緑化やコンテナ式植物工場などにも対応出来るものです。



緑化シートによる芝生栽培



ゴーヤ緑のカーテン

■本事業による普及効果等を教えてください。

府のホームページでの紹介により、当社の信頼感や知名度が増したと思います。問い合わせ件数や売上げも順調に伸びています。

■本事業の活用方法について教えてください。

弊社のHPに本事業のリンクを貼っております。  
本事業ロゴマーク(おおさかエコテック)は今後作成する弊社のパンフレット等に活用したいです。

■最後に、本事業へのご要望はございますか。

大阪府など公的機関に当商品を導入していただきたいと考えます。  
現在、イベント配布用などにも活用できるノベルティ向けの製品も企画しております。



植え込み管理例